

向原八幡宮

社殿内には八幡宮と西小泉天王社が祀られている。

八幡宮

小泉五区・六区の住民の守り神として祀られている。祭神は第 15 代応神天皇でその由緒の創建年月日は不詳であるが、当初は元小泉石敷に鎮座してあったが、嘉永 2 年(1849 年)に現在地へ遷座する。

明治8年に村社八幡宮となる。八幡宮は五穀豊穰、商売繁盛、家内安全、無病息災の神様である。

西小泉天王社(相殿神)

この地域に飢饉、疫病が伝染したことから当時の役員が明治 38 年に疫病厄病除けの神様である津島神社(愛知県津島市)に分霊鎮座祈願に行き御霊をいただき津島神社の分霊社として西小泉天王社となる。

祭神は津島牛頭天王社の分霊社である。



この他、境内には天満宮、馬頭観音菩薩、市指定保存樹などがある。



天満宮



馬頭観音



イチョウ(樹齢約 200 年)